

③ 新規求人数の推移

3月の新規求人数は、前年同月比で5.7%増加した。うち常用は2.6%増加し、うちパートは7.7%増加した。

年月	3年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年 1月	2月	3月
全 数 (前年同月比)	16,798 (12.4)	15,528 (25.3)	13,361 (25.5)	16,234 (26.4)	15,621 (21.0)	14,417 (23.3)	15,998 (15.7)	17,845 (20.3)	15,447 (15.0)	16,768 (12.7)	18,912 (17.5)	17,064 (8.6)	17,754 (5.7)
うち常用 (前年同月比)	9,231 (8.4)	9,037 (26.2)	7,557 (25.2)	8,974 (20.1)	9,121 (23.0)	8,263 (24.6)	8,886 (13.7)	9,955 (21.5)	8,643 (19.5)	9,002 (7.2)	10,217 (14.5)	9,284 (12.6)	9,467 (2.6)
うちパート (前年同月比)	6,574 (12.5)	5,652 (18.3)	4,773 (17.5)	5,898 (17.1)	5,512 (9.5)	5,059 (9.2)	5,471 (8.3)	6,366 (11.1)	5,775 (7.5)	5,948 (8.3)	7,254 (16.7)	6,592 (3.5)	7,077 (7.7)
常用のうち正社員 (前年同月比)	7,249 (11.9)	7,191 (26.1)	6,070 (27.4)	7,204 (23.2)	7,134 (21.2)	6,532 (21.8)	7,218 (15.3)	7,711 (17.7)	6,732 (14.8)	7,291 (12.1)	7,958 (14.2)	7,042 (12.0)	7,409 (2.2)
全数に占める 正社員の割合	43.2	46.3	45.4	44.4	45.7	45.3	45.1	43.2	43.6	43.5	42.1	41.3	41.7
正社員有効 求人倍率	0.96	0.96	0.99	1.03	1.06	1.08	1.09	1.11	1.14	1.20	1.18	1.15	1.11

※全数には臨時・季節を含み、うち常用はパートを含まない。

④ 産業別新規求人状況

3月の産業別(大分類)の新規求人数は、「D建設業」、「P医療・福祉」、「その他の産業」で前年同月を下回ったが、それ以外の産業は前年同月を上回った。

産 業 別	新規求人数 (人)	前月比 (%)	前年同月 比 (%)	産 業 別	新規求人数 (人)	前月比 (%)	前年同月 比 (%)
全 数	17,754 (7,077)	4.0 (7.4)	5.7 (7.7)	G 情報通信業	250 (68)	7.3 (15.3)	6.8 (41.7)
D 建設業	1,581 (123)	12.0 (20.6)	▲3.4 (18.3)	H 運輸業・郵便業	741 (208)	3.2 (16.2)	27.5 (76.3)
E 製造業	3,374 (885)	5.3 (23.8)	13.5 (14.8)	I 卸売業・小売業	2,202 (1,241)	17.8 (24.2)	15.0 (21.9)
09・10 食料品・飲料・ たばこ	606 (295)	▲2.4 (15.2)	▲1.6 (▲17.8)	J 金融業・保険業	103 (16)	28.8 (14.3)	17.0 (23.1)
14 パルプ・紙・紙加工	63 (25)	70.3 (1,150.0)	85.3 (66.7)	K 不動産・物品賃貸業	226 (90)	21.5 (15.4)	0.4 (▲9.1)
15 印刷関連	54 (13)	▲3.6 (85.7)	▲21.7 (▲40.9)	M 宿泊業・飲食 サービス業	1,319 (896)	23.3 (31.4)	6.5 (9.0)
18 プラスチック製品	176 (31)	51.7 (0.0)	55.8 (14.8)	76 飲食店	596 (437)	12.2 (22.8)	▲10.0 (▲6.4)
24 金属製品	318 (63)	▲3.3 (14.5)	38.9 (90.9)	N 生活関連サービス 業・娯楽業	665 (339)	22.9 (38.4)	19.8 (23.7)
25 はん用機械器具	262 (29)	▲3.3 (▲19.4)	53.2 (26.1)	78 洗濯・理容・美 容・浴場業	339 (173)	75.6 (47.9)	5.6 (4.8)
26 生産用機械器具	295 (29)	▲2.3 (▲56.1)	13.5 (▲19.4)	O 教育・学習支援業	335 (236)	▲26.0 (▲18.1)	23.2 (22.3)
27 業務用機械器具	177 (53)	36.2 (96.3)	43.9 (82.8)	P 医療・福祉	2,614 (1,287)	▲5.2 (▲5.0)	▲10.4 (▲7.2)
28 電子部品・デバイ ス・電子回路	350 (100)	▲23.6 (26.6)	28.2 (58.7)	85 社会保険・社会 福祉・介護事業	1,742 (924)	▲8.3 (▲8.3)	▲8.7 (▲1.4)
29 電気機械器具	315 (69)	12.5 (4.5)	▲41.6 (23.2)	R サービス業(他に分 類されないもの)	2,941 (875)	7.9 (25.2)	7.5 (7.4)
30 情報通信機械器具	106 (22)	24.7 (214.3)	11.6 (4.8)	91 職業紹介・ 労働者派遣業	1,524 (160)	19.0 (41.6)	32.4 (68.4)
31 輸送用機械器具	217 (52)	16.7 (108.0)	60.7 (79.3)	そ の 他 の 産 業	1,403 (813)	▲22.8 (▲30.9)	▲1.7 (▲10.9)

()はパートで内数

注) 「その他の産業」には、A 農・林業、B 漁業、C 鉱業、F 電気・ガス・熱供給・水道業、L 学術研究・専門技術サービス業、Q 複合サービス事業、S 公務、T 分類不能の産業を含む。

⑤ 新規求職者の推移

3月の新規求職者数は前年同月比4.8%減少した。うち常用は、4.3%減少し、うちパートは5.8%減少した。

年月	3年												4年	
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
全数	8,335	9,535	6,632	6,883	6,085	6,178	6,694	6,894	6,629	6,231	7,635	7,227	7,934	
(前年同月比)	(8.5)	(2.9)	(▲0.6)	(▲14.9)	(▲14.9)	(2.3)	(▲3.4)	(▲4.5)	(8.2)	(▲0.7)	(1.0)	(▲5.1)	(▲4.8)	
うち常用	5,009	5,127	3,774	4,233	3,845	3,943	4,155	4,129	3,864	3,467	4,635	4,441	4,792	
(前年同月比)	(2.5)	(▲5.7)	(▲6.6)	(▲13.3)	(▲14.3)	(1.7)	(▲3.1)	(▲5.2)	(5.2)	(▲4.4)	(2.6)	(▲1.9)	(▲4.3)	
うちパート	3,261	4,309	2,820	2,622	2,223	2,223	2,518	2,736	2,497	2,017	2,745	2,743	3,072	
(前年同月比)	(20.0)	(17.0)	(9.4)	(▲17.4)	(▲15.7)	(3.6)	(▲3.9)	(▲3.5)	(15.2)	(4.3)	(▲2.2)	(▲10.0)	(▲5.8)	

※ 全数には、臨時・季節を含み、うち常用にはパートは含まない。

⑥ 新規常用求職者の態様別状況

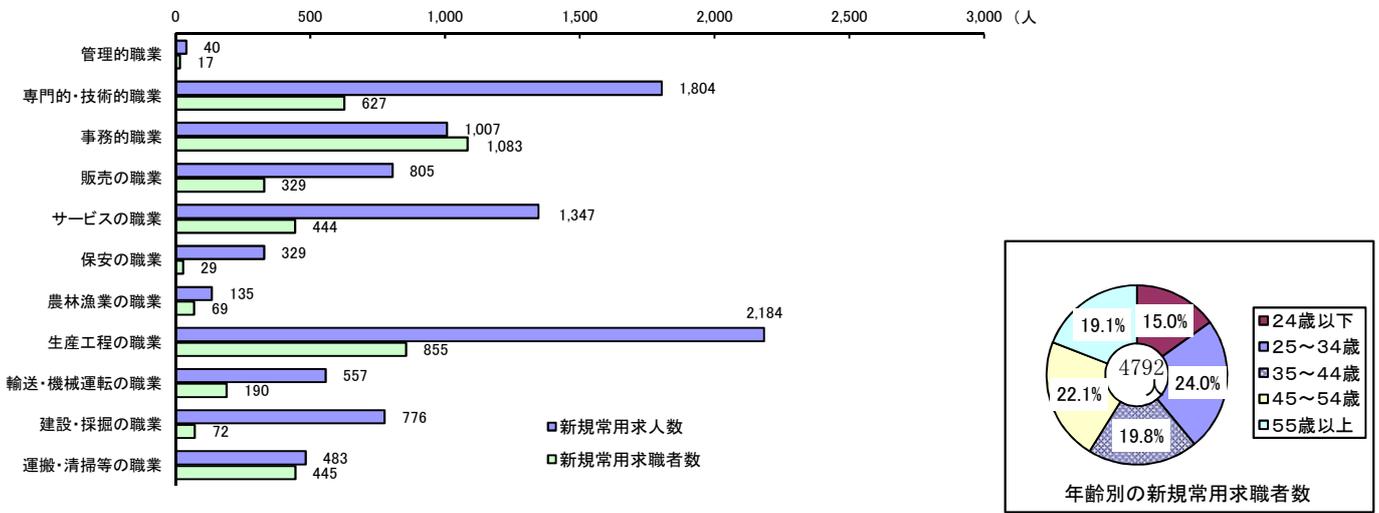
3月の新規常用求職者の状況を態様別にみると、前年同月比で在職者は1.8%の増加、離職者は9.5%の減少、無業者は3.9%の減少となった。離職者のうち、事業主都合は25.6%の減少となった。

年月	3年												4年	
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
常用求職者	5,009	5,127	3,774	4,233	3,845	3,943	4,155	4,129	3,864	3,467	4,635	4,441	4,792	
(前年同月比)	(2.5)	(▲5.7)	(▲6.6)	(▲13.3)	(▲14.3)	(1.7)	(▲3.1)	(▲5.2)	(5.2)	(▲4.4)	(2.6)	(▲1.9)	(▲4.3)	
在職者	2,100	1,563	1,382	1,725	1,551	1,659	1,823	1,671	1,644	1,564	2,138	2,230	2,138	
(前年同月比)	(▲1.5)	(8.0)	(13.2)	(8.6)	(3.2)	(16.1)	(12.5)	(6.2)	(16.9)	(5.9)	(15.4)	(4.2)	(1.8)	
離職者	2,526	3,247	2,150	2,276	2,075	2,077	2,128	2,168	2,000	1,733	2,254	1,982	2,286	
(前年同月比)	(4.9)	(▲12.6)	(▲19.2)	(▲24.9)	(▲22.2)	(▲6.9)	(▲11.4)	(▲13.7)	(▲2.2)	(▲12.5)	(▲6.8)	(▲7.4)	(▲9.5)	
定年	102	214	96	96	72	59	83	74	64	63	74	76	80	
(前年同月比)	(12.1)	(▲14.4)	(0.0)	(▲3.0)	(▲25.8)	(▲9.2)	(9.2)	(▲20.4)	(▲3.0)	(▲14.9)	(▲7.5)	(▲7.3)	(▲21.6)	
事業主都合	585	922	471	506	485	397	385	497	421	419	492	357	435	
(前年同月比)	(17.0)	(▲15.1)	(▲45.1)	(▲51.0)	(▲45.9)	(▲36.3)	(▲39.2)	(▲30.1)	(▲24.8)	(▲28.0)	(▲21.3)	(▲29.3)	(▲25.6)	
自己都合	1,754	2,061	1,527	1,615	1,456	1,576	1,601	1,540	1,447	1,209	1,629	1,489	1,716	
(前年同月比)	(0.9)	(▲10.0)	(▲7.1)	(▲12.4)	(▲9.8)	(6.1)	(▲2.1)	(▲6.4)	(6.1)	(▲5.0)	(▲1.6)	(0.5)	(▲2.2)	
無業者	383	317	242	232	219	207	204	290	220	170	243	229	368	
(前年同月比)	(10.4)	(15.3)	(53.2)	(▲12.1)	(▲30.0)	(▲4.6)	(▲23.3)	(7.8)	(▲0.5)	(1.2)	(▲1.2)	(▲6.1)	(▲3.9)	

※ 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。
「前職雇用者」は、離職理由別に「定年」「事業主都合」「自己都合」「不明」(表中では省略)に区分される。
このため内訳の計と離職者数欄の数値は一致しない。
※ 無業者とは、家事、育児等従事者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

⑦ 職業別の新規常用求人・求職、年齢別の新規常用求職の状況

3月の新規求人・求職者数を職業別に対比してみると、「事務的職業」で求職者数が求人数を上回ったが、それ以外の職業では、求人数が求職者数を上回った。



※パートタイムを除く常用

⑧ 月間有効求人・求職(実数値)の推移

3月の月間有効求人数は前年同月比で11.8%増加し、月間有効求職者数は4.0%減少した。

年月	3年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年 1月	2月	3月
月間有効 求人数	44,996	42,897	41,456	42,332	42,598	43,384	43,852	45,983	46,661	47,375	48,616	49,870	50,289
(前年同月比)	(0.1)	(8.8)	(23.3)	(28.5)	(27.5)	(26.7)	(21.3)	(20.9)	(18.9)	(16.6)	(15.2)	(14.5)	(11.8)
月間有効 求職者数	35,227	35,725	34,721	33,627	31,976	31,641	31,660	32,129	32,024	31,256	31,925	32,778	33,812
(前年同月比)	(6.9)	(7.7)	(6.9)	(0.4)	(▲6.0)	(▲7.0)	(▲8.6)	(▲8.6)	(▲6.5)	(▲5.7)	(▲3.8)	(▲3.6)	(▲4.0)

※ パートタイム、臨時・季節を含む全数

2 就職の状況

3月の就職件数は、前年同月比で5.4%減少した。うち常用は1.7%減少し、うちパートは8.5%減少した。

年月	3年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年 1月	2月	3月
全数	3,961	2,790	2,499	2,671	2,363	2,140	2,404	2,432	2,356	2,105	2,021	2,398	3,749
(前年同月比)	(5.4)	(11.9)	(21.3)	(12.0)	(▲0.9)	(5.8)	(▲3.3)	(▲4.2)	(1.8)	(2.6)	(3.2)	(▲5.2)	(▲5.4)
うち常用	1,790	1,344	1,172	1,278	1,157	1,124	1,262	1,288	1,189	1,051	1,083	1,224	1,759
(前年同月比)	(▲0.7)	(6.8)	(18.5)	(14.1)	(6.5)	(15.6)	(6.1)	(2.9)	(4.0)	(4.0)	(8.2)	(▲1.1)	(▲1.7)
うちパート	2,080	1,384	1,253	1,327	1,138	962	1,054	1,062	1,086	973	880	1,094	1,903
(前年同月比)	(11.6)	(18.1)	(23.8)	(9.7)	(▲10.0)	(▲3.8)	(▲14.4)	(▲13.4)	(1.4)	(0.9)	(0.7)	(▲10.3)	(▲8.5)

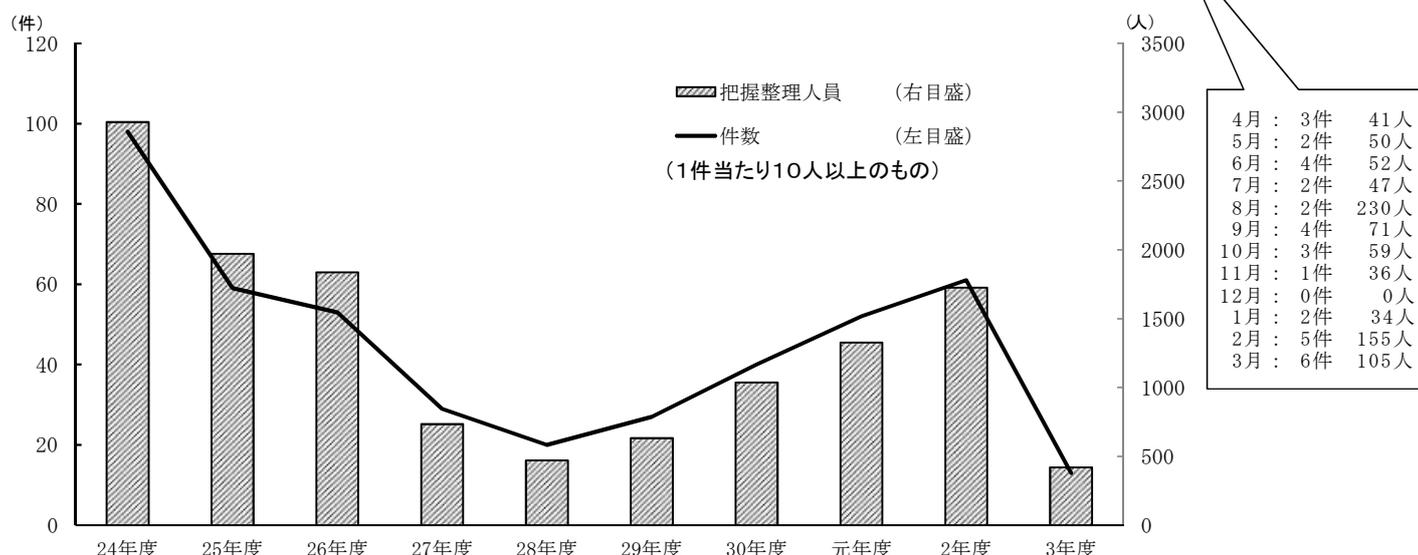
※ 全数には、臨時・季節を含み、うち常用にはパートは含まない。

3 人員整理の把握状況

3月中に把握した1件あたり10人以上の人員整理は、6件105人であった。
事業主都合による離職は233人で、前年同月を47.3%下回った。

①10人以上の人員整理把握状況の年度別推移

年度別	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	前年同期
件数	98	59	53	29	20	27	40	52	61	34	61
整理人数	2,928	1,971	1,837	734	470	632	1,037	1,326	1,725	880	1,725



② 事業主都合による離職の推移 (雇用保険の被保険者資格喪失データ)

年月	3年												4年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
人数	442	997	236	304	355	175	205	325	266	255	256	295	233		
(前年同月比)	(10.8)	(▲15.2)	(▲69.1)	(▲54.8)	(▲33.0)	(▲49.6)	(▲33.7)	(▲44.6)	(▲13.1)	(▲24.8)	(▲50.9)	(▲4.5)	(▲47.3)		

※ 特例被保険者(季節)を除く

(参考) 雇用保険の適用事業所・被保険者・失業等給付受給者の状況

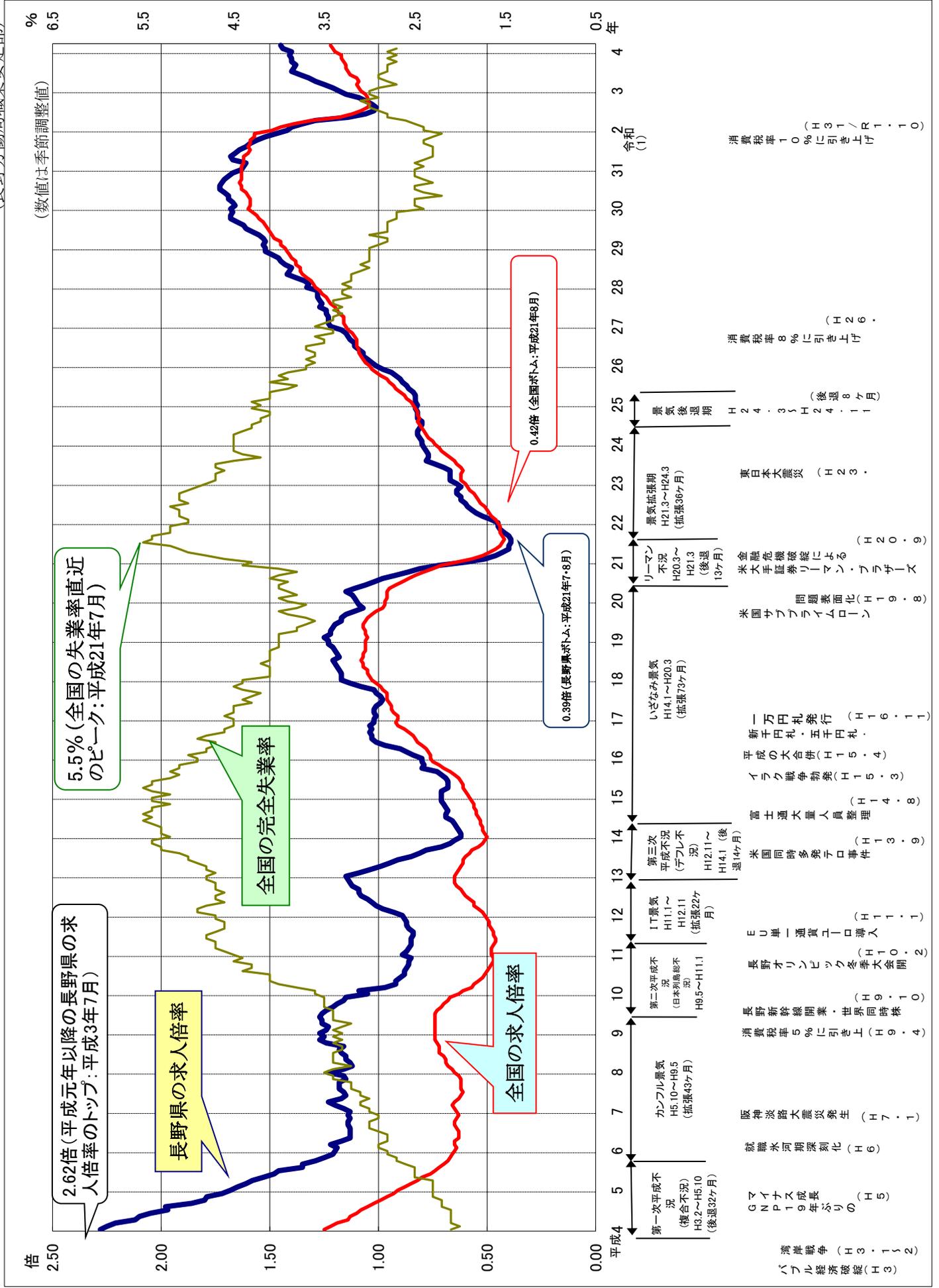
適用事業所数は、前年同月を0.7%上回った。被保険者数は635,822人で、前年同月0.1%上回った。失業等給付(基本手当)の受給者は5,998人で、前年同月を15.4%下回った。

年月	3年												4年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
事業所 月末現在数	37,772	37,766	37,823	37,868	37,909	37,953	37,714	37,770	37,856	37,916	37,964	38,032	38,027		
(前年同月比)	(0.9)	(0.7)	(0.7)	(0.7)	(0.7)	(0.6)	(0.6)	(0.6)	(0.7)	(0.8)	(0.6)	(0.7)	(0.7)		
資格取得数	7,137	17,069	12,899	9,064	6,914	5,997	6,179	6,887	5,951	5,792	5,769	5,463	7,087		
資格喪失数	7,412	17,033	6,982	6,766	6,922	6,157	6,689	7,533	6,862	6,722	8,161	5,870	7,574		
被保険者 月末現在数	635,439	635,611	641,565	642,880	642,929	642,775	642,222	641,360	640,309	639,380	636,966	636,317	635,822		
(前年同月比)	(0.0)	(0.7)	(0.6)	(0.2)	(0.3)	(0.3)	(0.2)	(0.5)	(0.4)	(0.3)	(0.2)	(0.1)	(0.1)		
基本手当 受給者実人数	7,087	6,777	6,987	7,691	7,787	7,743	7,296	7,018	6,772	6,582	6,256	5,952	5,998		
(前年同月比)	(3.3)	(6.5)	(▲12.0)	(▲19.3)	(▲24.7)	(▲24.1)	(▲25.8)	(▲23.9)	(▲17.1)	(▲16.6)	(▲16.6)	(▲15.6)	(▲15.4)		

次回発表日 令和4年5月31日(火)

有効求人倍率・完全失業率の推移(令和4年3月分まで)

(長野労働局職業安定部)



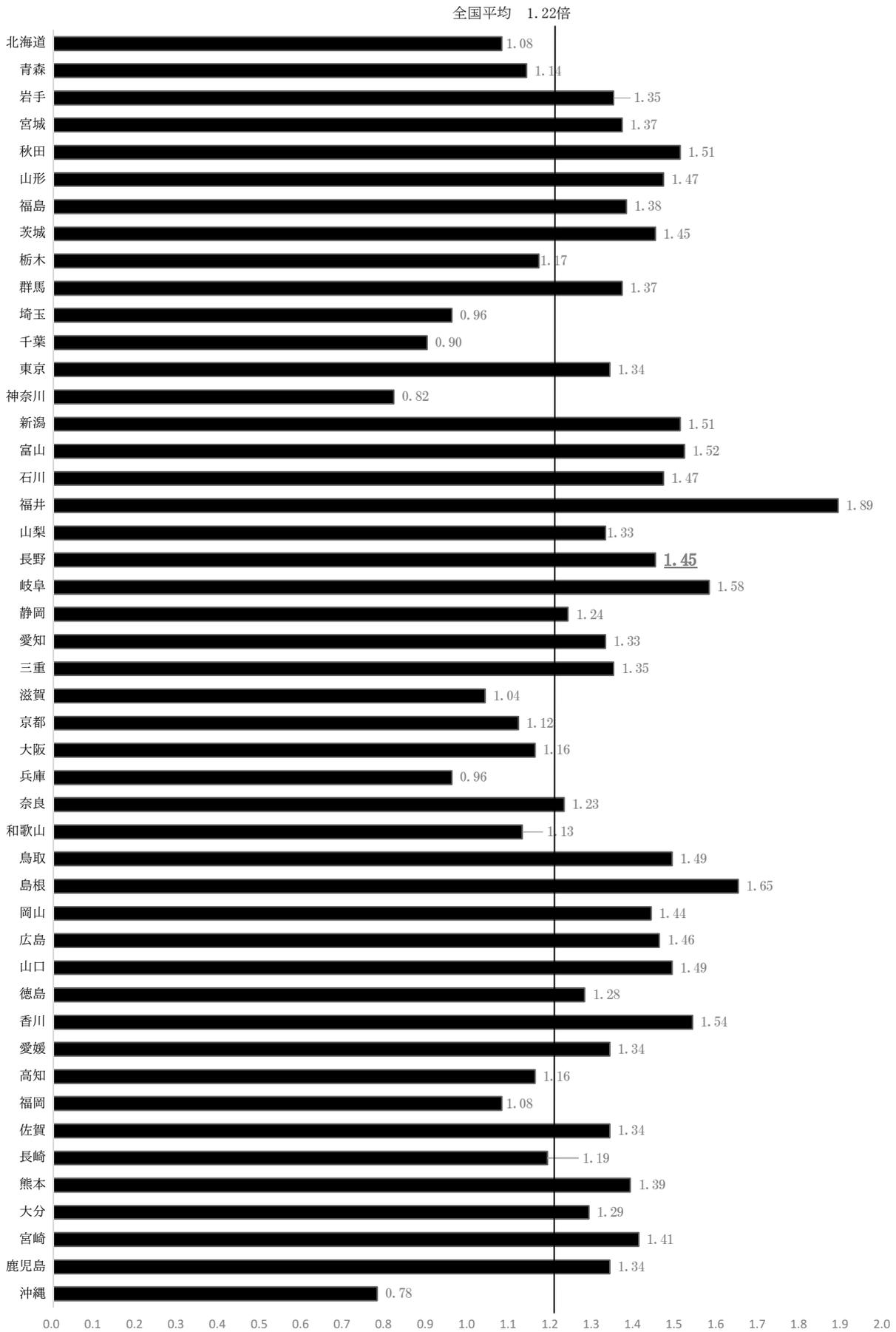
有効求人倍率・完全失業率の推移(令和4年3月分まで)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均	年度平均	景気の状態	トピックス	
平成元年 (1989)	1.97 1.15 2.3	1.98 1.17 2.3	2.04 1.17 2.4	2.09 1.19 2.4	2.07 1.25 2.3	2.12 1.27 2.2	2.05 1.30 2.2	2.13 1.29 2.2	2.19 1.30 2.2	2.23 1.31 2.2	2.25 1.33 2.2	2.25 1.33 2.1	2.11 1.25 2.3	2.19 1.30 2.2	バブル景気	消費税率導入(4月)	
平成2年 (1990)	2.26 1.33 2.2	2.34 1.36 2.2	2.26 1.36 2.0	2.31 1.35 2.1	2.36 1.39 2.1	2.37 1.42 2.2	2.44 1.46 2.1	2.46 1.44 2.0	2.48 1.44 2.1	2.60 1.44 2.2	2.57 1.45 2.0	2.43 1.44 2.0	2.40 1.40 2.1	2.48 1.43 2.1	バブル景気	就職戦線、空前の超売手市場	
平成3年 (1991)	2.56 1.43 2.0	2.56 1.44 2.1	2.59 1.44 2.2	2.57 1.41 2.1	2.59 1.44 2.1	2.60 1.44 2.1	2.62 1.44 2.1	2.61 1.40 2.1	2.57 1.36 2.1	2.54 1.36 2.0	2.50 1.34 2.1	2.45 1.31 2.1	2.56 1.40 2.1	2.48 1.40 2.1	第一次平成不況 (H3.2)	バブル経済破綻 湾岸戦争(1~2月)	
平成4年 (1992)	2.28 1.25 2.1	2.25 1.22 2.0	2.21 1.19 2.1	2.12 1.14 2.1	2.10 1.13 2.1	2.05 1.10 2.1	1.97 1.08 2.1	1.98 1.05 2.2	1.86 1.02 2.2	1.80 0.99 2.2	1.79 0.96 2.3	1.72 0.93 2.3	2.00 1.08 2.2	1.85 1.00 2.2			
平成5年 (1993)	1.68 0.91 2.3	1.65 0.88 2.3	1.61 0.85 2.3	1.58 0.82 2.3	1.53 0.80 2.5	1.48 0.76 2.5	1.46 0.74 2.5	1.35 0.72 2.5	1.35 0.70 2.6	1.29 0.68 2.7	1.25 0.67 2.7	1.21 0.66 2.8	1.45 0.76 2.5	1.34 0.71 2.6	カンフル景気(H5.10)	GNP19年ぶりのマイナス成長	
平成6年 (1994)	1.20 0.65 2.8	1.19 0.64 2.9	1.22 0.65 2.9	1.17 0.65 2.8	1.13 0.63 2.8	1.13 0.63 2.8	1.13 0.63 2.9	1.13 0.64 3.0	1.14 0.65 3.0	1.14 0.65 3.0	1.13 0.64 2.9	1.14 0.63 2.9	1.16 0.64 2.9	1.15 0.64 2.9		就職氷河期深刻化	
平成7年 (1995)	1.13 0.64 3.0	1.16 0.65 3.0	1.20 0.66 3.1	1.23 0.65 3.1	1.17 0.63 3.0	1.15 0.62 3.1	1.16 0.61 3.1	1.18 0.62 3.2	1.18 0.62 3.2	1.18 0.62 3.2	1.15 0.62 3.4	1.16 0.63 3.4	1.17 0.63 3.4	1.18 0.64 3.2		阪神淡路大震災発生(1月)	
平成8年 (1996)	1.23 0.65 3.5	1.16 0.66 3.4	1.12 0.68 3.2	1.13 0.69 3.4	1.15 0.69 3.4	1.15 0.70 3.4	1.17 0.72 3.4	1.18 0.72 3.3	1.16 0.72 3.3	1.24 0.73 3.4	1.27 0.74 3.3	1.25 0.74 3.4	1.19 0.70 3.4	1.21 0.72 3.3			
平成9年 (1997)	1.27 0.74 3.3	1.24 0.74 3.4	1.23 0.74 3.3	1.26 0.74 3.2	1.26 0.74 3.4	1.27 0.74 3.4	1.26 0.74 3.4	1.24 0.73 3.4	1.21 0.71 3.5	1.19 0.70 3.5	1.16 0.68 3.5	1.15 0.67 3.5	1.23 0.72 3.4	1.17 0.69 3.5	第二次平成不況 (H9.5)	消費税率5%に引上げ(4月) 長野新幹線開業(10月) 世界同時株安(10月)	
平成10年 (1998)	1.05 0.63 3.6	1.09 0.61 3.6	0.97 0.57 3.8	0.92 0.56 4.0	0.92 0.54 4.1	0.90 0.52 4.1	0.88 0.51 4.1	0.88 0.50 4.4	0.87 0.49 4.3	0.86 0.48 4.3	0.86 0.47 4.5	0.85 0.47 4.4	0.88 0.53 4.1	0.88 0.50 4.3		長野オリンピック冬季大会開催(2月)	
平成11年 (1999)	0.89 0.48 4.5	0.87 0.48 4.6	0.86 0.48 4.7	0.85 0.47 4.7	0.85 0.46 4.7	0.85 0.46 4.8	0.84 0.47 4.8	0.84 0.47 4.7	0.86 0.48 4.6	0.87 0.49 4.6	0.87 0.49 4.6	0.88 0.50 4.7	0.88 0.48 4.7	0.88 0.49 4.7	IT景気(H11.1)	EU単一通貨ユーロ導入(1月)	
平成12年 (2000)	0.89 0.51 4.7	0.93 0.52 4.9	0.98 0.54 4.9	1.01 0.56 4.8	1.03 0.56 4.6	1.05 0.58 4.7	1.08 0.60 4.7	1.09 0.61 4.6	1.09 0.62 4.7	1.12 0.64 4.7	1.13 0.65 4.7	1.14 0.65 4.8	1.04 0.59 4.7	1.08 0.62 4.8	第三次平成不況 (H12.11)		
平成13年 (2001)	1.15 0.65 4.8	1.09 0.64 4.7	1.04 0.63 4.8	0.99 0.62 4.8	0.95 0.61 4.9	0.91 0.61 5.0	0.85 0.60 5.0	0.81 0.58 5.1	0.78 0.57 5.3	0.71 0.54 5.3	0.67 0.52 5.4	0.65 0.51 5.4	0.87 0.59 5.0	0.76 0.56 5.2		米同時多発テロ事件(9月)	
平成14年 (2002)	0.62 0.50 5.2	0.62 0.51 5.3	0.63 0.52 5.3	0.64 0.52 5.3	0.65 0.53 5.4	0.66 0.53 5.4	0.69 0.54 5.5	0.69 0.55 5.4	0.68 0.55 5.4	0.68 0.56 5.4	0.69 0.56 5.2	0.70 0.57 5.4	0.66 0.56 5.4	0.69 0.57 5.4	いざなぎ景気 (H14.1)	富士通大量人員整理(6月)	
平成15年 (2003)	0.71 0.58 5.4	0.71 0.59 5.2	0.71 0.60 5.4	0.68 0.61 5.5	0.68 0.61 5.4	0.68 0.62 5.4	0.69 0.63 5.2	0.71 0.65 5.1	0.73 0.67 5.2	0.80 0.70 5.1	0.79 0.72 5.1	0.80 0.75 4.9	0.87 0.64 5.3	0.75 0.69 5.1		イラク戦争勃発(3月) 平成の大合併(4月)	
平成16年 (2004)	0.80 0.76 4.9	0.84 0.76 5.0	0.87 0.77 4.8	0.90 0.78 4.8	0.97 0.80 4.7	1.01 0.82 4.7	1.03 0.83 4.9	1.03 0.84 4.8	1.04 0.86 4.6	1.03 0.88 4.6	1.04 0.91 4.5	1.02 0.92 4.5	0.96 0.83 4.4	1.01 0.86 4.6		新千円札、五千円札、一万円札発行(11月)	
平成17年 (2005)	1.02 0.91 4.5	1.01 0.91 4.6	1.02 0.93 4.5	1.02 0.94 4.5	1.01 0.94 4.5	0.99 0.95 4.3	0.98 0.96 4.4	0.99 0.96 4.3	1.01 0.96 4.2	1.02 0.98 4.4	1.08 0.99 4.5	1.13 1.01 4.4	1.02 0.95 4.4	1.06 0.98 4.4			
平成18年 (2006)	1.17 1.03 4.4	1.17 1.04 4.1	1.17 1.05 4.1	1.18 1.05 4.1	1.19 1.07 4.1	1.20 1.07 4.2	1.21 1.08 4.1	1.18 1.07 4.1	1.19 1.07 4.1	1.20 1.06 4.1	1.21 1.06 4.0	1.23 1.06 4.1	1.19 1.06 4.1	1.21 1.06 4.1			
平成19年 (2007)	1.23 1.06 4.0	1.25 1.05 4.0	1.22 1.05 4.0	1.22 1.07 3.8	1.21 1.07 3.8	1.20 1.06 3.7	1.17 1.06 3.7	1.17 1.05 3.9	1.15 1.03 3.9	1.11 1.01 4.0	1.07 0.98 3.8	1.09 0.98 3.7	1.18 1.04 3.9	1.14 1.02 3.8		米国 サブプライムローン問題表面化(8月)	
平成20年 (2008)	1.10 0.97 3.9	1.11 0.96 4.0	1.12 0.96 3.8	1.15 0.96 4.0	1.11 0.95 4.0	1.06 0.92 4.0	1.02 0.89 3.9	0.98 0.86 4.1	0.92 0.83 4.0	0.86 0.79 3.8	0.81 0.75 4.0	0.72 0.71 4.4	0.99 0.88 4.0	0.82 0.77 4.1	リーマン不況 (H20.3)	米大手証券・リマン・ブラザーズ破綻による金融危機(9月)	
平成21年 (2009)	0.60 0.64 4.3	0.51 0.57 4.6	0.46 0.52 4.8	0.43 0.49 5.0	0.40 0.46 5.1	0.40 0.44 5.2	0.39 0.43 5.5	0.39 0.42 5.4	0.40 0.43 5.4	0.42 0.44 5.2	0.44 0.44 5.2	0.45 0.44 5.2	0.44 0.47 5.1	0.43 0.45 5.2	景気拡張期 (H21.3)		
平成22年 (2010)	0.45 0.45 5.0	0.48 0.46 5.0	0.52 0.48 5.1	0.55 0.49 5.1	0.57 0.50 5.1	0.59 0.51 5.2	0.60 0.53 5.0	0.62 0.54 5.1	0.62 0.55 5.1	0.64 0.56 5.1	0.64 0.58 5.0	0.62 0.59 4.9	0.57 0.52 5.1	0.62 0.56 5.0			
平成23年 (2011)	0.64 0.60 4.8	0.67 0.62 4.7	0.67 0.62 4.7	0.67 0.62 4.6	0.67 0.61 4.6	0.70 0.62 4.7	0.74 0.64 4.5	0.78 0.65 4.2	0.77 0.67 4.4	0.77 0.69 4.4	0.78 0.71 4.5	0.79 0.72 4.5	0.72 0.65 4.5	0.75 0.68 4.5		東日本大震災(3月)	
平成24年 (2012)	0.80 0.74 4.5	0.80 0.75 4.5	0.81 0.77 4.5	0.82 0.78 4.4	0.82 0.79 4.4	0.81 0.80 4.3	0.80 0.81 4.3	0.80 0.82 4.2	0.82 0.81 4.2	0.82 0.82 4.1	0.82 0.82 4.1	0.83 0.83 4.3	0.81 0.80 4.3	0.82 0.83 4.3	景気後退期 (H24.3)		
平成25年 (2013)	0.82 0.84 4.2	0.83 0.85 4.3	0.83 0.87 4.1	0.83 0.88 4.1	0.84 0.90 4.1	0.86 0.92 3.9	0.87 0.93 3.8	0.89 0.95 4.1	0.90 0.96 3.9	0.92 0.99 4.0	0.94 1.01 3.9	0.98 1.03 3.7	0.87 0.93 4.0	0.92 0.97 3.9			
平成26年 (2014)	1.01 1.04 3.7	1.03 1.06 3.6	1.05 1.07 3.7	1.07 1.08 3.6	1.07 1.09 3.7	1.09 1.09 3.7	1.11 1.10 3.5	1.11 1.10 3.5	1.13 1.10 3.6	1.14 1.11 3.4	1.15 1.12 3.4	1.17 1.14 3.4	1.09 1.09 3.6	1.14 1.11 3.5		消費税率8%に引き上げ(4月)	
平成27年 (2015)	1.22 1.15 3.6	1.23 1.16 3.5	1.23 1.16 3.4	1.23 1.16 3.4	1.24 1.18 3.3	1.24 1.19 3.4	1.27 1.20 3.3	1.26 1.22 3.4	1.27 1.23 3.4	1.28 1.24 3.2	1.28 1.26 3.3	1.28 1.27 3.3	1.25 1.20 3.4	1.28 1.23 3.3			
平成28年 (2016)	1.33 1.29 3.2	1.32 1.30 3.3	1.34 1.31 3.2	1.38 1.33 3.2	1.42 1.35 3.2	1.41 1.36 3.1	1.40 1.36 3.0	1.43 1.38 3.1	1.45 1.38 3.0	1.46 1.40 3.0	1.46 1.41 3.0	1.49 1.42 3.0	1.41 1.36 3.1	1.46 1.39 3.0			
平成29年 (2017)	1.52 1.43 3.0	1.53 1.45 2.9	1.52 1.45 2.8	1.53 1.48 2.8	1.55 1.49 3.0	1.58 1.50 2.8	1.61 1.51 2.8	1.62 1.52 2.8	1.65 1.53 2.7	1.68 1.55 2.7	1.68 1.56 2.7	1.67 1.58 2.7	1.60 1.50 2.8	1.63 1.54 2.7			
平成30年 (2018)	1.68 1.60 2.4	1.66 1.59 2.5	1.67 1.59 2.5	1.69 1.59 2.5	1.69 1.60 2.2	1.71 1.61 2.4	1.73 1.63 2.5	1.73 1.63 2.5	1.72 1.64 2.3	1.71 1.63 2.4	1.69 1.63 2.5	1.67 1.63 2.5	1.70 1.61 2.4	1.68 1.62 2.4			
令和元年 (平成31年) (2019)	1.63 1.63 2.5	1.62 1.63 2.4	1.61 1.62 2.5	1.67 1.62 2.4	1.68 1.62 2.3	1.66 1.60 2.3	1.64 1.59 2.3	1.61 1.60 2.3	1.59 1.60 2.4	1.56 1.59 2.4	1.52 1.57 2.3	1.47 1.52 2.2	1.60 1.60 2.4	1.55 1.60 2.3		消費税率10%に引き上げ(10月)	
令和2年 (2020)	1.42 1.49 2.4	1.40 1.45 2.4	1.35 1.39 2.5	1.29 1.31 2.6	1.14 1.18 2.8	1.06 1.12 2.8	1.02 1.08 2.9	1.01 1.05 3.0	1.03 1.04 3.0	1.06 1.05 3.1	1.09 1.05 2.9	1.15 1.06 3.0	1.16 1.18 2.8	1.12 1.10 2.9			
令和3年 (2021)	1.18 1.08 3.0	1.21 1.09 2.9	1.25 1.10 2.7	1.29 1.09 2.8	1.32 1.10 2.9	1.36 1.13 2.9	1.40 1.13 2.8	1.39 1.14 2.8	1.38 1.15 2.8	1.40 1.16 2.7	1.40 1.16 2.8	1.41 1.17 2.7	1.33 1.13 2.8	1.39 1.16 2.7			
令和4年 (2022)	1.40 1.20 2.8	1.44 1.21 2.8	1.45 1.22 2.7														

(注) 1. 上段:長野県有効求人倍率(倍)、中段:全国有効求人倍率(倍)、下段:完全失業率(%)
 2. 月別の数値は季節調整値であり、年・年度平均は実数である。
 3. 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和3年12月以前の数値は
 新季節指数により改訂されている。

都道府県別有効求人倍率：季節調整値

令和4年3月 全国平均1.22 [原数値1.25倍]



(注) 季節調整値計算(季節調整値替え)は、毎年過去1年分のデータが揃う年初に行われ、季節調整済系列が改定される。

(資料出所) 厚生労働省「職業安定業務統計」